

令和2年度 青葉区予算編成の基本的な考え方

1 背景

青葉区は、美しい街並みや豊かな自然とともに、地域活動をはじめさまざまな活動が活発に行われ、男性の平均寿命が全国1位であるなど、長寿としても知られる魅力にあふれたまちです。

また、本年11月に区制25周年を迎える中、直近の区民意識調査でも、青葉区への愛着は高まり、8割以上の区民の皆様が愛着や誇りを感じています。

一方、少子高齢化や人口減少など大きな社会変動にも直面している中で、青葉区の魅力や活力を次世代に確実に引き継ぎ、「住みつづけたい・住みたいまち」青葉を実現していくために、さまざまな分野で先を見据えた取組を着実に進めていく必要があります。

2 施策・事業等の方向性

これらの背景を踏まえ、令和2年度は、これまでの取組や成果を踏まえつつ、青葉区ならではの特性を生かしながら、「つながり」を育み、「健やかさ」「安心感」「魅力」を高めて、「多世代が住みやすい」まちづくりを包括的に進めています。

予算編成にあたっては、区民の皆様の視点に立ち、既存事業を検証し柔軟な発想で課題解決に必要な手法を見極めるとともに、事業所管局と緊密な連携を図りながら検討を進めてまいります。

また、区民の皆様とともに課題解決に取り組む「地域連携力」や、組織の垣根を越えて互いに協力する「チーム力」を一層高めながら、信頼される区役所づくりに取り組んでいきます。

<「住みつづけたい・住みたいまち青葉」の実現を目指して>

◇誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまち

あおばこどもシステム及び地域包括ケアシステムの推進、健康増進や健康長寿に関する取組等を通じて、誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちづくりを進めます。

◇安全で安心して暮らせるまち

防災や防犯等に関する取組を通じて、さまざまなりスクに備え、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

◇さまざまな人や活動がつながる、活力のあるまち

さまざまな分野で多彩な人材・団体・活動がつながり、地域の連携やネットワークが広がる、活力あるまちづくりを進めます。

◇魅力を高め、発信するまち

文化・芸術、食など、青葉区のさまざまな特色をまちの魅力として定着・向上させ、区の内外に発信します。

◇自然と調和した、多世代が住みやすいまち

青葉区の特色である自然環境と街並みの調和や、花・緑の豊かさを生かしながら、少子高齢化や人口減少など社会変動を踏まえた、持続可能なまちづくりを進めます。